

## 外部評価の平成30年度予算案への反映状況

No.	事業名 (予算事業名) 担当課・事業区分	評価結果及び 概要等	評価結果を踏まえた 今後の方針 (平成29年12月策定)	平成30年度 予算措置の概要等	当初予算額(単位:千円)					
					平成30年度		平成29年度		増減	
					一般 財源		一般 財源		一般 財源	一般 財源
1	新湊交流会館管理費 (新湊交流会館管理費) 地域福祉課  評価 シート No. 181 施設管理運営事業	貸室は年間開館時間のうちの8割以上において利用されていないことから、稼働率の改善につながる取組を講じられたい。 そのためにも、稼働率の目標を設定し、指定管理者に対しても目標管理を求め、定期的に評価及び検証を実施するとともに、ニーズを捉えた柔軟な施設運営に努められたい。 併せて、使用料については、減免による利用状況を明らかにするとともに、受益と負担の見直しについて検討されたい。 また、周辺には同じく貸室を提供している新湊中央文化会館及び中央公民館があることから、これらの施設との一体管理による有効活用についても検討されたい。	新湊地域における福祉団体等の活動の場を確保しつつ、施設の有効利用・稼働率の向上をより重視した指定管理者の選定に取り組みます。 その後の利用状況を踏まえ、周辺にある新湊中央文化会館及び中央公民館との一体管理を含めた施設の有効活用策を検討します。 また、使用料については、管理運営コスト等を踏まえた料金の見直しと合わせ、減免による利用状況についても可視化していきます。	指定管理料は今年度と同額とするが、現在の指定管理期間は平成31年3月31日までとなっており、平成30年度中に新たな募集を行う必要がある。 新湊地域における福祉団体等の活動の場を確保しつつ、施設の有効利用・稼働率の向上をより重視した指定管理者の選定に取り組む。	8,195	8,149	8,583	8,532	388	383
2	婚活イベント実施支援 (少子化対策推進費) 未来創造課  評価 シート No. 262 ソフト事業	事業目的である少子化対策及び人口増対策につながっているか検証することが重要であることから、明確な成果目標を設定し、検証結果を事業内容に反映されたい。 また、婚活イベントにおける市職員の関与の軽減を図るため、早期に婚活サポーターズクラブによる主体的な企画運営に移行できるよう組織の育成に努められたい。 併せて、その育成による効果が、事業全体の成果の向上につながるよう、婚活サポーターズクラブの活動内容について検討されたい。	婚活サポーターズクラブが早期に主体的な企画運営ができるよう組織育成に努めるとともに、少子化対策の検証に必要な成果目標を設定して事業を進めます。	婚活サポーターズクラブへの活動支援について、これまで婚活イベントの実施費用に対して交付していた補助金を同クラブの運営補助金に見直した。 これを契機に、運営の自立を促し、主体的に企画立案・運営できるように育成していく。	800	800	1,132	1,132	332	332
3	ミライクル館管理費 (ミライクル館管理費) 環境課  評価 シート No. 349 施設管理運営事業	研修室の稼働率が5パーセントにも満たないことから、本施設の利用活動の拠点としての趣旨に沿った稼働率の改善に取り組むとともに、貸室として地域や周辺企業の利用を可能とするなど来館者の増加につながる取組を講じられたい。	環境施策の推進と合わせ、研修室の有効活用方法を調査・検討し、研修室の稼働率向上に努めます。	利用者へのアンケート調査による利用状況の収集・分析を行う。併せて、市の会議等での活用を検討するとともに、ミライクル館プラザ棟の管理業務委託業者と稼働率向上に向けた協議の機会を設ける。	325	0	1,888	0	1,563	0

No.	事業名 (予算事業名) 担当課・事業区分	評価結果及び 概要等	評価結果を踏まえ 今後の方針 (平成29年12月策定)	平成30年度 予算措置の概要等	当初予算額(単位:千円)					
					平成30年度		平成29年度		増減	
					一般 財源		一般 財源		一般 財源	
4	新湊農村環境改善センター維持管理費 大島農村環境改善センター維持管理費 (農村環境改善センター管理費)  農林水産課  評価シート No. 428 評価シート No. 429  施設管理運営事業	農業者団体による利用が減少し、主に一般の利用者が貸館施設として利用している現状にあることから、立地条件や周辺施設との連携を活かしながら、施設の特色を伸ばす方向で運営することで更なる稼働率の向上に努められたい。 併せて、新湊農村環境改善センターと大島農村環境改善センターは、同一種類の施設であるにもかかわらず料金設定が異なることから、料金体系を整理し、使用料の見直しを検討されたい。	両施設が持つ機能を広く周知するとともに、立地条件や周辺施設との連携などの特色を生かして稼働率の向上に努めます。 また、使用料については、両施設の管理運営コスト等を踏まえて統一的な料金となるよう見直しを行っていきます。	指定管理料は今年度と同額とするが、両施設が持つ機能等を活かし、稼働率の向上に努める。 類似する機能を持つ施設の使用料も参考に、統一的な料金となるよう見直しを検討していく。	(新湊農村環境改善センター)					
					6,436	6,436	6,006	6,006	430	430
					(大島農村環境改善センター)					
					7,742	7,742	7,418	7,418	324	324
5	畦畔除去整備事業補助金 (農地管理費)  農林水産課  評価シート No. 452  補助金事業	近年は事業実績が大きく減少していることから、ニーズが低下していると考えざるを得ない。また、県内他市の多くが同様の事業を実施していないことから、本事業が農業振興において不可欠なものであるとは考えにくいことから、事業の廃止について検討されたい。 仮に、本制度を継続する場合においても、終期を設けて実施することで早期の畦畔除去を推進し、終期の到来を以って事業を廃止することを検討されたい。	国の生産調整政策の終了に伴う農業者の生産環境の変化を見極めつつ、本補助金の終期を設定することを検討します。	平成30年度は従前のとおりとする。今後、事業終期を設定し要望の取りまとめを行う。	3,500	3,500	1,500	1,500	2,000	2,000
6	商店街等新規出店支援事業補助金 (商工業振興費)  商工企業立地課  評価シート No. 501  補助金事業	本事業が商店街の賑わい創出につながっているのか常に検証し、より効果の高い事業への見直しを検討されたい。その際には、商工団体や商店街との更なる連携を図ることとした上で、市でなければできない支援にねらいを絞って事業を展開することを検討されたい。	商店街等のにぎわい創出につなげるため、引き続き商工団体等との連携を図り、現況把握や効果の検証を行いながらより効果の高い補助金となるよう制度の見直しを検討します。	商工団体と協議したところ、内川への出店は増加傾向にあり、結果として商店街においても良い刺激となっていることが把握できたことから、商店街等新規出店補助金の上限を50万円から100万円に引上げ、商店街等への出店支援を強化した。	2,000	2,000	1,000	1,000	1,000	1,000

No.	事業名 ( 予算事業名 ) 担当課・事業区分	評価結果及び 概要等	評価結果を踏まえた 今後の方針 (平成29年12月策定)	平成30年度 予算措置の概要等	当初予算額 ( 単位 : 千円 )					
					平成30年度		平成29年度		増 減	
					一般 財源		一般 財源		一般 財源	
7	中央公民館管理運営費 ( 社会教育施設管理運営費 )  生涯学習・スポーツ課  評価 シート No. 500  施設管理運営事業	貸室は年間開館時間のうちの8割以上において利用されていないことから、 <u>稼働率の改善</u> につながる取組を講じられたい。 そのためにも、まずは施設のPRを図ることも大切であるが、 <u>社会教育法に基づく公民館としての運用がニーズに沿ったものであるかを検証し、より柔軟な運用について検討されたい。</u> 使用料については、 <u>減免による利用状況を明らかにするとともに、受益と負担の見直しについて検討されたい。</u> 併せて、新湊中央文化会館及び周辺で同じく貸室を提供している新湊交流会館との <u>一体管理による有効活用</u> についても検討されたい。	現在の社会教育法に基づく公民館としての運用が利用者ニーズに合っているかを検証し、柔軟な運用方法について検討します。 その上で、新湊中央文化会館及び周辺にある新湊交流会館との <u>一体管理を含めた施設の有効活用策</u> を検討します。 また、使用料については、 <u>管理運営コスト等を踏まえた料金</u> の見直しと合わせ、減免による利用状況についても可視化していきます。	指定管理料は今年度と同額とするが、新湊中央文化会館の施設内施設であること、また、指定管理者が同一であることも踏まえ、利用者のニーズを検証しながら在り方の検討を行っていく。	7,151	7,151	7,511	7,511	360	360
8	海竜スポーツランド維持管理費 ( 海竜スポーツランド維持管理費 )  生涯学習・スポーツ課  評価 シート No. 643  施設管理運営事業	本施設は、市内外を問わず多くの方に利用されており、指定管理者も自主事業を積極的に展開し、利用者の増加やサービスの向上に努めており評価できる。 しかし、提供しているサービスや設備等を鑑みれば、 <u>使用料は他市の類似施設と比べ安価である。</u> 今後は更に施設の老朽化に伴い修繕費の増加が見込まれることから、 <u>長期的に安定した運営に見合った受益者負担の見直し</u> を検討されたい。 また、その際には、 <u>高齢者の割引料金</u> の見直しなど、 <u>料金体系の見直し</u> も検討されたい。	使用料は、他市の類似施設と比較して安価であることから、 <u>管理運営コスト等を踏まえた料金</u> の見直しを行うとともに、 <u>減免制度の見直し</u> についても取り組んでいきます。	指定管理料は今年度と同額とするが、施設の老朽化に伴う設備改修等の具体的な検討を進めるとともに、 <u>長期的に安定した運営を維持できる施設使用料の見直し</u> に取り組む。	45,017	44,898	61,646	44,527	16,629	371
合 計					81,166	80,676	96,684	77,626	15,518	3,050